

TRANSFORM

2017. 6. 20

第 61 号

神港学園高等学校

校訓

進取・錬磨・礼節

文化祭①

梅雨とは思えない好天気のもと、第65回文化祭が、6月17日(土)に行われました。



2-8 バルーンアート(校章)

ブラスバンド部のファンファーレを合図に、9時から体育館でオープニングセレモニーが開始されました。

テーマ

今年のテーマは、「一新紀元〜New generation〜」です。

このテーマは、校名が「神港学園高等学校」に変わったことから、「新しい時代の始まり」「我々は、神港学園の新世代だ」という意味でつけられたようです。

合唱コンクール

セレモニーの後、体育館では1年生の合唱コンクールが行われました。

内容も年々レベルアップし、観覧者も増え200人を超える保護者の皆様方が、コンクールを聴いてくださいました。

結果は、1位1組、2位5組、3位が3組でした。

平成29年度 第65回 文化祭 第1学年 合唱コンクール	
課題曲	校歌
自由曲	
① 6組	道(EXILE)
② 5組	花の名(BUMP OF CHICKEN)
③ 4組	言葉にできない(サオト・インディーズ)
④ 2組	友〜旅立ちの日に〜(ゆず)
⑤ 7組	キセキ(GReeeeN)
⑥ 3組	DAY DREAM BELIEVER (THE TIMERS)
⑦ 1組	Story (AI)

協賛

10時から、中庭で模擬店が開始され、始まってすぐに人気店には、長蛇の列ができていました。

その人気メニューとは、育友会の「おふくろ庵」の焼肉丼と、B-1グランプリ1位のあかし玉子焼ひろめ隊の「明石焼き」です。



行列のできる店

その他にも、加古川水産株式会社から魚介・塩干物、株式会社籠谷から鶏卵、神戸市中央卸売市場から果物と野菜、バングラデシユに学校を建てるなどの教育支援を続けている「ワンドロップ」からもバングラデシユ・カレーなどを販売していただけました。

また、同窓会の金星会から「僕らは仲間だ! 神港健児!」と題して、学園の歴史を写真で紹介していただきました。

このように多くのの方々からご支援をいただいで、盛大な文化祭が開催できていることに感謝いたします。

模擬店



3年生が8店舗。フライドポテトやポップコーン、焼き鳥、カレーなど、全ての店が大盛況でした。

屋外ステージ

今年は食堂前のテラスがステージになりました。ブラスバンド部、ダンス同好会、空手道部などが出演しました。

展示

2年生は展示部門で参加し、審査の結果、1位が5組(迷路)、2位が6組(モザイクアート)、3位が8組(校章のバルーンアート)でした。

文化部の内容、来場者数など全てにおいて前回を上回る成果を上げました。

ちょっと一言 今回の文化祭は65回目です。文化祭が高校に誕生したのは戦後でした。全国的に早い学校が昭和23年開始ですから、本校も遅くはありません。「受験戦争」という言葉ができた1960年ころになると、勉強に目が向いて、部活動が低調になり、文化祭も停滞していきました。そこでクラス参加をさせるといった学校が増えました。1970年ごろになると学園紛争が高校にも広がり、内容に乏しい文化祭になっていきました。その後、準備に時間がかからず、文化的とは言い難い「模擬店」や「お化け屋敷」「射的」などが増えて、今日的な文化祭となっています。文化部頑張れ!